

議案第 92 号

令和元年度 山陽小野田市病院事業会計  
補正予算（第1回）について

地方自治法（昭和22年4月17日法律第67号）第218条第1項の規定により山陽小野田市病院事業会計予算を別冊のとおり補正する。

令和 元 年 12 月 4 日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

令和元年度

山陽小野田市病院事業会計

補正予算（第1回）

# 目 次

令和元年度	山陽小野田市病院事業会計補正予算（第1回）	……	1
令和元年度	山陽小野田市病院事業会計予算実施計画補正（第1回）	……	2
令和元年度	山陽小野田市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書	……	3
令和元年度	山陽小野田市病院事業予定貸借対照表	……	4
	注 記	……	6
令和元年度	山陽小野田市病院事業予定損益計算書	……	7
令和元年度	山陽小野田市病院事業会計収入支出予定額調補正（第1回）	……	8

# 令和元年度 山陽小野田市病院事業会計補正予算（第1回）

「平成31年度 山陽小野田市病院事業会計予算」は、当年度全体を通じて「令和元年度 山陽小野田市病院事業会計予算」とする。

（総 則）

第1条 令和元年度山陽小野田市病院事業会計の補正予算（第1回）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
		支	出	
第1款	病院事業費用	4,463,993 千円	990 千円	4,464,983 千円
	第1項 医業費用	4,252,921 千円	990 千円	4,253,911 千円

（債務負担行為）

第3条 債務負担行為をすることができる事項、期間、限度額を次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
医療情報システム更新支援事業	令和2年度～令和3年度	27,885千円

令和元年12月4日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

令和元年度 山陽小野田市病院事業会計予算実施計画補正 (第1回)

収益的収入及び支出

支 出

(税込額 単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業費用		4,463,993	990	4,464,983	
	1	医業費用	4,252,921	990	4,253,911	
		3 経費	742,480	990	743,470	

令和元年度 山陽小野田市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(税抜額 単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△ 12,220
	減価償却費	457,103
	投資勘定償却（長期前払消費税償却）	26,753
	退職給付引当金の増減額	△ 28,251
	賞与引当金の増減額	3,102
	法定福利費引当金の増減額	△ 121
	貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,000
	長期前受金戻入額	△ 121,519
	受取利息及び受取配当金	△ 10
	支払利息	54,737
	固定資産除却費	2,000
	未収金の増減額（△は増加）	△ 4,880
	未払金の増減額（△は減少）	824
	たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 2,690
	その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 777
	小計	377,051
	利息及び配当金の受取額	10
	利息の支払額	△ 54,737
	業務活動によるキャッシュ・フロー	322,324
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 81,956
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	116,832
	長期前払消費税勘定取得額	△ 6,870
	寄附金等	100
	投資活動によるキャッシュ・フロー	28,106
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	200,000
	一時借入金の返済による支出	△ 140,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	60,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 399,614
	その他の他会計借入金の返済による支出	△ 66,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 345,614
	資金増加額（又は減少額）	4,816
	資金期首残高	58,133
	資金期末残高	62,949

令和元年度 山陽小野田市病院事業予定貸借対照表  
(令和2年3月31日現在)

資産の部 (税抜額 単位:千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地	81,439	81,439	
ロ 建物	5,376,413		
建物減価償却累計額	△ 1,450,905	3,925,508	
ハ 構築物	237,422		
構築物減価償却累計額	△ 60,902	176,520	
ニ 器械備品	2,313,258		
器械備品減価償却累計額	△ 1,770,769	542,489	
ホ 車両運搬具	4,220		
車両運搬具減価償却累計額	△ 1,261	2,959	
有形固定資産合計			4,728,915
(2) 無形固定資産			
イ ソフトウェア		11,692	
無形固定資産減価償却累計額		△ 8,476	
無形固定資産合計			3,216
(3) 投資その他の資産			
イ 長期前払消費税		200,903	
投資その他の資産合計			200,903
固定資産合計			4,933,034
2 流動資産			
(1) 現金預金			
イ 現金預金		62,449	
ロ 預り預金		500	
現金預金合計			62,949
(2) 未収金			619,172
貸倒引当金			△ 22,717
(3) 貯蔵品			30,000
(4) 前払費用			0
流動資産合計			689,404
資産合計			5,622,438

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,857,806		
企業債合計		3,857,806	
(2) 他会計借入金			
イ その他の他会計長期借入金	66,000		
他会計借入金合計		66,000	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	1,191,809		
引当金合計		1,191,809	
固定負債合計			5,115,615

4 流動負債			
(1) 一時借入金			200,000
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	222,385		
企業債合計		222,385	
(3) 他会計借入金			
イ その他の他会計長期借入金	66,000		
他会計借入金合計		66,000	
(4) 未払金			215,727
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	109,499		
ロ 法定福利費引当金	21,248		
引当金合計		130,747	
(6) その他流動負債			
イ 預り金	19,500		
ロ 預り担保金	500		
その他流動負債合計		20,000	
流動負債合計			854,859
5 繰延収益			
長期前受金		1,035,216	
収益化累計額		△ 834,604	
繰延収益合計			200,612
負債合計			6,171,086

資本の部

6 資本金			
(1) 自己資本金			1,772,487
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	35,234		
ロ 国庫補助金	7,353		
ハ 負担金	841,309		
ニ 補助金	10,000		
ホ 市補助金	231,000		
資本剰余金合計		1,124,896	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	3,446,031		
欠損金合計		3,446,031	
剰余金合計			△ 2,321,135
資本合計			△ 548,648
負債資本合計			5,622,438

## 注 記

### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産(貯蔵品)について、先入先出法を適用し、評価は低価法による。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

建物 8～47年

構築物 2～30年

器械及び備品 3～20年

車両運搬具 6年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、簡便法により、自己都合による当年度の期末要支給額に相当する金額を計上している。

なお、一般会計が負担すると見込まれる額55,436千円を除く。

##### (2) 賞与引当金等

6月支給分の期末・勤勉手当額について、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)及び当額に対応する法定福利費を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

### II 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

### III 予定貸借対照表等に関する注記

#### 1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている「建設改良費等の財源に充てるための企業債」のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、2,232,966千円である。

#### 2 他会計からの長期借入金残高の状況

(1) 工業用水道事業会計 132,000千円(H32からH33まで)

### IV その他

#### 1 財務諸表の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用している。



# 令和元年度 山陽小野田市病院事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(税抜額 単位：千円)

1	医業収益			
1	入院収益	2,457,903		
2	外来収益	1,102,667		
3	その他医業収益	386,897	3,947,467	
		<u>386,897</u>		
2	医業費用			
1	給与費	2,219,740		
2	材料費	760,009		
3	経費	684,440		
4	減価償却費	457,103		
5	資産減耗費	3,000		
6	研究研修費	8,724		
7	長期前払消費税償却	26,753	4,159,769	
		<u>26,753</u>		
	医業損失			212,302
3	医業外収益			
1	受取利息及び配当金	10		
2	他会計補助金	104,838		
3	国・県補助金	81		
4	補助金	3,300		
5	他会計繰入金	56,186		
6	長期前受金戻入	121,519		
7	資本費繰入収益	91,754		
8	その他医業外収益	19,952	397,640	
		<u>19,952</u>		
4	医業外費用			
1	支払利息	54,737		
2	患者外給食材料費	661		
3	雑損失	20		
4	雑支出	125,216		
5	退職給付費負担金	12,934	193,568	204,072
		<u>12,934</u>		
	経常損失			8,230
5	特別利益			
1	過年度損益修正益	10		
2	その他特別利益	10	20	
		<u>10</u>		
6	特別損失			
1	過年度損益修正損	1,000		
2	その他特別損失	10	1,010	
		<u>10</u>		
7	予備費			
1	予備費		3,000	
			<u>3,000</u>	
	当年度純損失			12,220
8	前年度繰越欠損金			3,433,811
				<u>3,433,811</u>
9	当年度未処理欠損金			3,446,031
				<u><u>3,446,031</u></u>

参 考

令和元年度

山陽小野田市病院事業会計

収入支出予定額調補正（第1回）

# 収益的収入及び支出

## 支 出

(税込額 単位：千円)

款	項	目	補 正 予定額	既 決 予定額	計	各 目 明 細		
						節	金額	附記
1	病院事業費用		990	4,463,993	4,464,983		990	
	1	医業費用	990	4,252,921	4,253,911		990	
		3 経費	990	742,480	743,470		990	
						17 委託料	990	